

二二八

受信一八三〇五六

譯了一八四八 電一三四七九 作概

緊急

● パラオ第一航空基地



● 第五基地航空部隊戰報着信艦所

● 第三〇根 P

機密第二七一八一九番電

戰報概報 (二月二十七日)

一〇九二〇F四U一 四機來襲飛行場地區投彈四個滑走路被彈二

個其ノ他延三二機來襲海岸線銃爆擊

二、視界内飛翔延四六機

三、戰果被奪ナシ。

通一五六七八 呂ニ日ラ一四 (八九九五K) 四通放 日高 (福田)

20. 3. 11



作

至急

二二七  
二八七

受信開始  
〇〇二〇〇〇

了〇二二三〇 電一三一七九

参作  
本機

南東方面部隊戦闘概報着信場所

機密第二七一九一五番電

R R 戦闘概報第八九號

一、二十七日〇七二〇B I 二五 一五機 R R E O 八一〇 一一三三一

〇 F I ナ天々襲撃自一五三〇至一六〇五 F 四 U 一機乃至四機計

一四機 B I 二五 二機大型飛行機一機 R R 及周邊哨戒ス

三、戦果 B I 二五 一機撃破被害農耕地ニ輕微ナル被害アリ

三、當隊機密第二六二〇五八番電被害ニ左ヲ追加戦死三重傷。

通一五二四〇

呂二Bラ十八(四九四五K)八通版

武出(庭出)

20. 3. 1

作戰緊急

二二八

受信 〇〇五四四  
譯始 〇五〇四二

譯了 〇五二五

電一三一七〇 作

概

九三六空 (カッツトライ水上基地)

九三六空 (カムラン航空基地)

護衛艦隊 (防備隊) 九三六空 (キノ航空基地) 哨四六

九三六空 (二〇六航空基地)

機密第二七二一一〇番電



戦闘概報第一七號

七九四船團直衛〇七三〇ヨリ一九三〇迄延七機一八一五ノ位置ケ

ガ角ノ七二度四五湮針路八〇度速力一三節

六一八三五歸途ケガ角附近ニテB-I二四 一機ト交戦一機被弾八

アリタルモ人員無事歸途他ノ一機一五三號八坂少尉川岸上飛曹

本田一飛曹ハ自爆セルモノト認ム

三可動機數三

通一五三七七

於十四 (六二三五) 十通 鈴木 (川崎)

20. 2. 28



三 二 一 受信 一八四〇 譯了 一二〇〇 電自 〇〇一二〇〇八六 作概 〇

至 急



海上護衛總口

機密第二八〇二四七番電

五分ノ二、三、四

通電先 第一海上護衛隊 弘光參謀

20. 3. 3.

「カムラン灣」沖へ最近敵潜ノ攻撃重點ナルノ状況ニ鑑ミ現地  
海軍部隊トモ密ニ連絡シアルモ此ノ上トモ一層同危険海面へ航  
空機掩護 下ニ晝間航行萬難ヲ排シテ戰團機二二司偵察機二重  
爆撃機三抽出晝間常時四機ヲ以テ在空シ極力右輸送ノ完遂ヲ期  
シアアルモ依然トシテ損耗ヲ見タルハマコトニ遺憾トシアリ

三 陸海軍合同掃蕩實施等ニ關シ特別御配慮相成度

ニ「ハタラン」岬「キソン」間特護衛艦ノ裝備

通 電 信 課 註 本 電 五 分 一 關 五 未 着 發 信 局 西 貢

五 五 五 三 三 三 九 八 七

天 一 日 四

關根 (川崎)

二 二八 受信一七〇四五 譯了一八一五 電一三四五八 作 綴

急

作

三二根戰團概報着信艦所

二二、二三、二六各根

機密第二八〇八〇七番電

二警備部隊戰團概報第五三號(二月二十七日)

一、ダバオ地區〇八三〇一—五三五 P I 三八 六 F 四 U 七 P B M 二 B 二

四 二三「デゴス」 「ダリヤオン」 「ダロン」 「リヒー」 「ラサン

各飛行場附近及タリイヤド島東岸銃爆撃戰果ナシ被害托送品被彈若

干 三、ザンボアンガ地區〇一三八一—〇二四 B 二四 二 B 一 二五 一七ザ

ンボアンガ銃爆撃戰果撃墜 B 4 二五 一機撃破 B 1 二五 二機

通一五六三四

呂一 B 十八(一五 七 一〇 K O ) 三十二通

佐藤(渡邊)

二二八 受信一〇九五〇九 譯了二二三〇 電一三三三二〇九 作概

父島特根戰鬪概報着信艦所



機密第二八〇八三四番電

二分ノ一

20. 3. 1

戰鬪概報 (二月二十七日)

下午前中艦上機二B-1二四 一機周遊ヲ哨戒時々視界内ニ近接セル  
モ侵入セズP三八 四B四ヲ二機近接後南方ヨリ北上セルモ一八  
一〇再度來襲約一時間半ニ亘リ飛行場及二見灣沿岸ヲ銃爆撃右ニ  
引續二十八日〇二〇〇ヨリ大型一機宛五回來襲帆風及外二隻ヲ盲

爆

三 戦果ナシ

三 被害輕傷二名飛行場被弾八發 (二十八日午前中ニ修理完成ノ豫定)  
四 硫黄島攻撃豫定ノ翌星一機發動機不調ノ爲出發時期ヲ失ス。  
通 一五四二八 呂一B分四 (一〇二〇〇) 父通 富安田 (杉本)

064T

通一五四七九

於一四(七八三〇KC)佐二放

小野寺(杉本)

情況特に變化ナケレバ 設決行セヨ。

敷



機雷部隊



機密第二八一〇四二番電

緊急

二二八

受信一一四二五〇

譯了一一五〇 / 電一三三〇七

水作概路〇

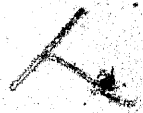


佐

鎮

0. 3. 1





二二二二八

受信一四一〇七 譯了一四二二 電一三三九七 航作概本

作聯緊急

櫻



東海西部北航路船團行動通報艦所

南號作戰部隊・二一驅潛隊

機密第二八一—一三〇番電

B1二九 一機ト交戦砲撃ヲ加ヘルヤ直ニ逃避セリ 北緯二三度二二分  
南經一一七度〇五分 一一一〇。

通一五五五九 於一四(九一四五KG)高二放

小野寺(角田)

20. 3. 1

人

二二二八  
受信一四四〇二  
譯了一四五五  
電一三三九六

水作  
在路。○  
運本

緊  
急



第一聯合通信隊。佐  
聯合艦隊口。支那方面艦隊口。四海上護衛隊

機密第二八一五〇番電

發 機雷部隊指揮官

機雷部隊戰備概報第一〇號三月二十七日東海第六機雷艇敷設一七〇〇開始  
二一〇〇終了故障機雷自爆二三浮出一敷設位置基點北緯三〇度七・五分東  
經一三〇度二六・八分列線方位一九二度列線長五二浬深度四。

通一五五五五 呂一日ヶ四 (五二〇〇KC) 佐通

日野原 (イホ原)

人

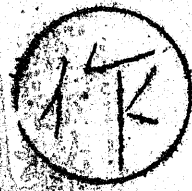
二二八

受信一六四五

一八一五 電一三四八二 作機

急

小崗山司令部



五月廿日

第五	部	隊	機	檢	査	所
名	第	一	八	一	三	二
六	番	電				
特	一	〇	號			
二	月	二	十	七	日	

在臺灣部隊

(1) 銀河FT二七素〇七二三發進〇九一五先端機ヲ見又天候曇視界

五一一〇渾

(2) 零式水偵一機FT三六素〇二三〇發進先端〇三五六機ヲ探知セ

又復航電波探信儀故障目視敵ヲ見又天候曇視界五渾

(3) 零戰一二機掃蕩ノ爲一七〇〇台中發進一七一三台中市上空二

於テPI四七機ト空戰三機(内一不確實)被害自爆一

機

一五六二三 呂一七ラ一八(一一三四七五K) 五FGER

20.3.1

(一) 一式陸上輸送機一機「ツゲガラオ」作戦輸送師着時臺灣南附近  
 不時着大破乗員二名重傷  
 (二) 在菲島及「ラブアン」部隊各指揮官所轄。

人

二二八

受信一四一五〇

了 一四二〇

第一三三九八

作 概

〇

至 急

福 江

作

佐鎮區敵情報着信處所

機密第二八一三二七番電

一三二五

敵日一二四

一機ヲ擊退セリ

戦果被害ナシ。

通一五五七〇

於一四(九八三〇KC)佐二放

山岑(角田)

20. 3. 1

二二八

受信一七〇五〇一

譯了一七〇七

電一三四三八

作 概



● 第八一號海防艦。カムラン航空基地  
● 海上護衛總口。?

● 第一護衛艦隊 尸

機密第二八一四二〇番電

ヒ九六船團直衛機ト護衛艦ガ其ノ協司 宜シキヲ得テ優先ヲ制シ敵  
潛望沈セルハ見事ナリ。

通一五六五三 於十四 (B) 吳 仙波 (雨) 谷

20. 3. 1

人

二 二八 受信一六四〇九 譯了一六五五 電一三四三四 航作 本機〇

作戰緊急

硫黃島關東方面基地間飛行機通報着信艦所

木更津航空基地

作



機密第二八一四五七番電

發 七五二空司令

七五二空司令作第七〇號ニ依ル硫黃島海面敵艦船攻撃ヲ左ニ依リ實施ス

一、參加機數陸攻四機（雷裝）

二、木更津航空基地發進時刻二一〇〇

三、父島附近通過時刻二四〇〇以後

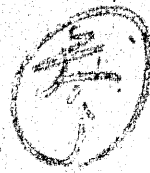
四、攻擊豫定時刻〇一三〇

五、父島母島ヲ確認後進擊味方識別（シ）連送

通一五六四〇 才一四（七二六〇）（七二六〇）（七二六〇）仙波（渡）

20. 3. 1

伊 4



三  
四三  
受信二二五〇八  
譯始〇九〇〇八

譯了一〇〇〇 電〇一八七七

符  
作概〇。艦政  
潛艦

先遣部隊

聯合艦隊口。第一潜水部隊。硫黃島航空基地

機密第一八一五四七番電 三分ノ一

發 伊號第四四潜水艦長

一何等被發見ノ懸念ナク二十七日早朝奇襲ヲ敢行スベクボバレ島近接  
中硫黃島ノ南五十哩ニ於テ二十六日一九〇〇ヨリ二〇分間短波橋ニ  
テ水中受信ノ際電波探信儀ニ捕捉サレタモノノ如ク急激ニ敵哨艦蟬  
集シ來リ五隻乃至一隻ノ包圍追跡ヲ爾後二〇時間ニ亘リ受ケタルモ  
爆雷攻撃ヲ受ケズ四十時間潛航中毒患者ナシ

（電信課註 本電三分ノ三既配布）

通一八八四 呂一Bケ四（B）七SSP 館川（小幡）



20. 3. 5



二、二八

受信開始 二二〇三〇

了 二二五三 電 一三五三二

航作 概本〇

六十三警備隊



聯合艦隊口・四艦隊口  
マーシャル方面防備部隊

機密 第二八一五五番電

PMB 戰鬪概報 (二月二十八日)

一、來襲機 F四U一八機 一月二一日ヨリ 三八日ヨリ 一二〇西方ヨリ

來襲 一一三八同方向ニ 撃退被害ナシ

二、哨戒機 〇四二六 一〇四四夫夫 F四U二機

通 一五七三四

呂一Bラ三 (五一二五KG) 四通 相澤 (阿部)

人

二二二八 受信二二三〇五 譯了二三〇五 電〇〇〇四九

至 急

● 就三山艦隊舟山島陸基地

航作 本概



第一艦隊 第一艦隊 第一艦隊

機密第二八一六一四番電

○七二〇發進セル磁氣探知器機三〇三號(大田渡邊都宮)一五〇〇ニ  
至ルモ歸着セル連絡ナシ○九四〇發進セル第一攻撃隊三機一三一〇  
歸着一機一四一〇龍華基地着敵情ヲ得ズ

通一五七九九 於十四(四九一五ko)佐二放 望月(久保田)

20. 3. 11

人

至急  
三二  
一八  
受信二一三七  
譯始〇〇四〇〇  
譯了〇一四〇

電〇〇〇六六  
〇〇〇〇六六  
〇〇〇〇六六  
六六六六七  
九八七  
作  
概

作

東京通信隊。聯合艦隊口

海上護衛總隊各口。一航空艦隊口。支那方面艦隊口  
南西方面艦隊口。二遣支艦隊口。海警。佐鎮。沖根  
臺灣航空隊

機密第二八二一六四〇番電 四分ノ二三四

二月二十七日戰團概報

一〇八一五〇一三四 機驚變鼻西方海面ヨリ臺灣南部地區ニ侵入北上北門  
附近ヲ通過後消息不明戰果被害ナシ

三一〇〇六頃ヨリP一五一約一六機P一四七約二八機四群ニ分レテ臺  
灣南西海面ヨリ南部地區ニ侵入一部嘉義附近迄北上ノ後反轉南下一

通  
一五七七五〇  
一五七七三三  
一五七七六一  
呂一Bケ四  
（九一四四五）高二放  
（四七〇五五）高通  
（四五七二五）高通放  
（四七〇五五）高通

內田。田村。原  
吉村（塩田）

二四五頃迄ニハ逐次南方海面ニ脱去セリ戦果被害ナシ  
 三一三三二頃ヨリ戦爆約五〇機内（B I 二四）二四戦闘機各種二六機  
 大崗山西方海面ヨリ侵入爆撃機ハ壽山山麓ニ投弾後直ニ南方ニ去  
 戦闘機隊ノ大部ハ臺南地區ニ至リ（P I 四七）四ハ臺中附近迄潜入  
 味方戦闘機隊ト交戦一七三〇頃迄ニ逐次南方ニ脱去セリ戦果三機撃  
 墜（空戦）被害二機自爆（空戦）高雄市内ニ在リシ軍需部運輸部廳  
 舎二棟直撃彈ニ依リ倒壊其ノ他調査中  
 四其ノ他

- (イ) 一〇四五頃壽山ノ二〇三度二五〇〇〇米敵潜水艦一出現 機 船 數  
 隻ト交戦其ノ一隻ヲ撃沈後二一一二頃壽山一九〇度ヨリ北西方向  
 ニ遁走セリ敵機襲來ト關係アルモノト認ム  
 (ロ) 敵ハ高雄市街一部ニB I 二四 二四機ヲ以テスル絨タン爆撃ヲ實  
 施セリ

(2)

人

二二二八  
 緊 急  
 受信一八七四五〇  
 譯了一八五〇  
 電一三四九五  
 佐  
 鎮 働  
 部動



● 佐鎮擔任區潛水艦行動報告（譯報）着信艦所

機密第二八一六〇一番電

珠方潛水艦一隻左ニ依リ行動ス

二八日一二〇〇中島一八五度三五湊一六〇〇同島九〇度六湊二〇〇  
 ○屋久島二八〇度二八湊一日〇五〇〇釣掛崎二六〇度六湊一六〇〇  
 野母崎二七〇度一〇湊二〇〇〇寺島水道假泊二日佐世保着。

通一五六七〇 天日ヶ園（五二〇〇K）佐通 田中（福 田）

20. 3. 1

人

二二八

受信二二二一  
譯始二二三三  
三五

譯了二三二五

譯一三五四  
一作

概

緊急



● 第五基地航空部隊戰報着信艦所

● ヤップ航空基地

● 三

○

根

△

機密第 二八一六四五番電

二十八日戰報概報

一〇七二二一〇七四五 TBF-1 六機一〇〇度ヨリ來襲港灣及附近

投彈後七〇度ニ去ル〇六四八 B-1 二九〇七一 二單發二乃至三機東方

ヨリ飛來各部威嚇飛行後東方ニ去ル其ノ他機音聽取一回

二 戰果ナシ

三 被害ナシ

通一五七六七

呂二 B ラ十四 (四四九七、五〇) (四通放 宮崎 (木下

20. 3. 1



三 飛行場及飛行機築波小型機基地トシテ最適所在飛行機一〇〇百里原  
 輾壓滑走路（八軌）三〇〇×三〇〇〇二本（一）二〇〇戰副機常時  
 使用一完成セルモ芝付不良ニシテ雨後ニ於ケル薄化ノ缺點アリ中級  
 程度ノ飛行場所在飛行機實用機一二〇

### 三要措置事項

(イ) 原案通ノ基地ノ配備強化ヲ實施セントセバ兩基地共至急設營力ヲ  
 注入「バラツク」兵舎ノ建設ヲ要ス特ニ筑波基地ハ「バラツク」  
 兵舎ノ建設完了ヲ前提トシテノミ展開可能百里原ハ一部兵力ヲ移  
 駐爾後逐次整備スルヲ適當ト認ム

(ロ) 對空火器兩基地トモ極メテ貧弱至急強化ノ要アリ。



至 二 二八 急

受信 二二二〇五

譯了 二三二五 電一三五五二 作 櫛

四十六 警備隊

三〇根 戰團 櫛報着信 艦所



機密第二八一七四〇番電

四六警戰團 櫛報第五號

二十八日〇七三〇 P B F I - P B Y I - 七機來襲「コロニ」附

近銃爆撃戰果 P B Y I - 一機撃破 被害ナシ 發射(機彈數)二十

五耗機銃一二二〇(一二二三八)十三耗機銃一二〇(一三六三)

通一五七七〇 呂一Bラ十四(四四九七五K)四通放 原(杉本)

20. 3. 11

二二八 受信 二二一五〇五 譯了 二二一〇 電 一三五一四  
航作 本機 〇

● 國分第一航空基地

● 三航空艦隊 隊口・一三一空・五航空艦隊 隊口

● 聯合艦隊 隊口



機密 第二八一八二一 番電

發 第七〇一航空隊司令

攻 第一〇五飛行隊移動完了移動機數 華星二二機。

通 一五七四四 呂一B 夕四 三八〇二五 KC (鹿屋 原 (阿 部)

20. 3. 11

三 一 受信一一二〇  
作戦緊急 譯始一一三〇

譯了一二三〇 電〇〇二四〇

作機〇 航本・參本

三〇根



三〇根戦闘機着信機所。先遣部隊F  
一聯合基地航空部隊△

四〇警備隊・ヤツブ航空基地

機密第二八一八四一番電

三〇根戦闘機報(二月二十八日)

一 P P 附近行動敵艦艇

(A) 〇八〇〇大型P二(普通一外一)魚雷艇八小艦艇一コスソル水

道出港北東進

(B) 一〇三〇小艦艇一コスソル水道一(五千噸油取)小艦艇一コス

道二二二二 呂一ムラア四(一七七一〇)三船 加(五五)

ソル水道入港

一昨日艦上機發着昨二十七日輸送機二機P R R發

三〇六一五ヨリ一六四四迄P四U一延三四T B F一三計三七

P P = 來襲統集艦

四 視界内敵艦艇泊狀況

二小型油槽船

(イ) ソル水道大型T四中型P一小型P二中型油槽船一D一小

艦艇二三

(ロ) ペリリユ一周邊驅潜艇四

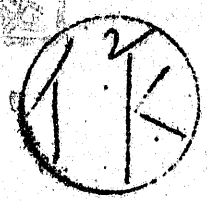
(H)

人

1181

二 二八 受信二〇四九 譯了二三一〇 電一三五三六 航作 本機〇

緊 急



第一機動基地航空部隊作戦命令着信體所

鹿屋航空基地

機密第二八八五三番電

20. 3. 1

一 K F G B 信電合作第六九號

二 昨二十七日一九五〇頃 B I 二九 一機高々度ニテ鹿屋地區ニ侵入 偵察ノ後附近ニ投彈セリ

三 情報ニ依レバ在印 B I 二九ハ本二十八日支那方面基地ニ機動ヲ開始セリ

三、右情報ヨリ綜合數日内ニ B I 二九ノ南九州基地群ニ對スル空襲ノ算ナシトセズ各隊ハ訓練中ト雖モ被害極限、遊撃、遊退等ニ關シ 萬道 感ナキヲ期スベシ。

通一五七四五 呂一B (三八〇二、五〇) 鹿屋基地 富田(雨谷)

三一 受信〇八四五 譯始〇九一三 譯了一〇四〇 電〇〇一六七 作 櫛

緊 急

八 警 備 隊



二三根戰團櫛綴着信艦所

機密第二八一九一一番電

戰鬥概報 (二月二十八日)

20. 3. 1

一 第一次一四〇一一三四〇間B I二四 一機北方ヨリ侵入八回ニ

亘リ旋回平野及海中ニ投彈十五發 (各同一乃至二・三個宛) 被害

ナシ

ニ「ゴロンタロ」

(イ) 一〇三〇「ボイファイター」四機 (今晚「ホミベ」島及「アム

ラン」方面ヲ通過南下セルモノト同一ノ如シ) ニシテ一一〇

同三機「ゴロンタロ」地區銃爆撃被害「イシム」附近橋梁一破

同三機「ゴロンタロ」地區銃爆撃被害

(ロ) 二十七日一一二五一ボイファイター」一機「ゴロンタロ」西方

道一一七 呂一〇ラ十八 (二八三六七五) 二十一道 山崎 (川崎)

813

約十五斤ノ地點ニ墜落（空中分解ニ依ル）捕虜一押收品旋回機  
銃一同彈藥若干。

（東通註、本電誤字極メテ多シ）

二

作

至急

三 一 受信 〇〇一五五 開始 〇四一〇〇 〇六〇〇 電 〇〇〇八〇 作 概

ザンボアン航空基地

一 基地航空部隊作戦命令着信艦所

機密 機密第二八一一九四〇番電

MEM 戦國機報 (二十八日)

一 一 一 一 一 一 二 五 〇 B 一 二 四 延 三 七 機 西 方 ヨリ 侵 入 レ コ ー ド 水 上 基 地

ノ 軍 事 施 設 ヲ 爆 撃 北 方 へ 進 走 尙 P 六 三 一 九 西 方 ヨリ 南 東 へ 通 過 B

一 二 五 十 機 來 襲 セ リ

二 被 害 レ コ ー ド 派 遣 隊 兵 命 全 部 ( 三 棟 ) 全 壊 本 部 半 壊 牽 引 車 一 内 火 艇

一 大 破 人 員 異 状 ナ シ

三 戦 果 ナ シ

通 四 五 呂 二 B ラ 十 八 ( 三 八 八 二 ) 五 〇 ( 五 F O B ) 放

半澤 山中

20. 3. 1



人



三一 受信〇〇二七 譯了一三四〇 電〇〇二六六 作 概  
譯始〇〇五〇

緊急

二六特根

二六特根戰國概報着信監所・三兩道艦隊各F▷

機密第二八一九五四番電

20. 3. 2-

六KB戰國概報二十八日

一 空襲狀況 〇七一五(〇八〇〇P)一四〇 一五機ワシレ地區銃

爆撃一四三〇P一三八 一機一五五〇P一三八 一機一六二〇

單發二機一七〇〇單發二機力ウ灣偵察戰果撃破P一三八

機被善ナシ

三 艦船狀況 通信連絡不能ノ爲詳細不明

三モロタイ發進(北一西)大型三五中型二一小型二二計五九

一 東通註 本電誤字多キ爲翻譯遲延

通三二 呂二Bラ十八(六一二二)五RC一三二一通 漆原(後同)

二二八 受信二三〇二 開始二三一五 譯了二三二八 電〇〇〇一三 作 概〇  
作 或 特別 緊急

十四 警



● 西方部隊

● 聯合艦隊口。南西方面艦隊口

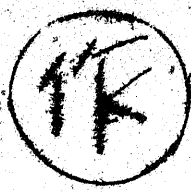
機密第二八一九五五番電

一八四〇敵機動部隊空母一隻 巡洋艦一隻 驅逐艦二隻 其ノ他雲ノ  
爲不明方！ニコバルノ三〇〇度二五〇針速力二〇節 針路一八〇度  
陸軍戰國機發見）。

通一三 於十四（六二三三IC）十通 山本（雨 谷）

20. 3. 1

1817



至 急  
 二八 受信二二〇〇七  
 一八 譯始〇〇〇五  
 譯了〇〇四〇 電〇〇〇一 一 整 作

東 佐  
 通 通

上海通信隊代表機關

機密第二八二〇〇一番電

發 第一工作部長  
 宛 佐世保工廠造船部長  
 通 艦政本部第四部長、第五部長  
 貴 機密第二三一八三九番電返  
 一 重油タンク加熱工事完成艦勢多、堅田、比良、保津、伏見、隅田、  
 熱海、多多良、宇治、二見、興津、場海（但シ興津、場海、場氣抵  
 三 抗器未着付、溫裝置未裝備）  
 三 同一部施行、艦栗、連、梅  
 三 測油管。呂一〇ヶ四（七四六五〇）上海 鳥居（益株）  
 通 一五七七五

20. 3. 1



一三根戰團概報着信艦所。一三根

機密第二八二〇四一番電

十三根戰團概報第四八號

一二月二十八日一四〇〇ヨリ約一時間ニ亘リB I 二四・三〇機種不明ノ

單發戰團機十數機數波ニ分レ來襲ミタナガラドン飛行場ヲ銃爆撃

ニ戰果 陸軍高角砲ニ依リ撃墜一ヲ認メタル他戰團機ニ依ル戦果目下調

査中

三 坂寄 戰團機二 爆撃機一 高練機一中波 爆撃機一炎上。

通 〇 天二日ケ六(六二三五)一〇通 菅原(金線)

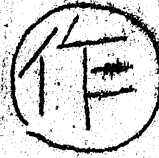
20. 3. 1

三

受信 〇〇三五〇〇  
譯始 〇五〇〇〇〇  
譯下 〇三五五

電電 〇〇〇〇〇〇  
〇〇〇〇八八二

作 概



一三根 戰闘概報着信艦所・一三根

一三根

機密 二八二〇四六番電 二分ノ六二

一三根 戰闘概報 第四九號

ラングーン河口方面ニ作戰中ノ一二警備隊ユタラジヤ防空隊(二五耗

單裝機銃二二ハ二十四日▲機帆船銃撃中ノ敵機一ト交戦之ヲ撃破機帆

船異狀無シ

ミデルタ地帯作戰中ノ一二警備隊防空隊(一三耗二二ハ二十七日ビユウフ

アイター一機ト交戦之ヲ撃破

三被害ナシ

通三六  
通六八

天日ケ六六六二三五K(二十通

笹瀬 東野

(1)

0. 3. 1

四所見敵航空基地ノ推進ニ伴ヒルマ全城ハ敵戦闘機ノ制空圏ニ入ル  
來襲機數ハ逐日激増舟艇車輛ノ運航ハ夜間ニ限定ノ要アルト共ニ  
對空火器ハ高角砲ヲ除ク總テコレヲ機動化シ積極的ニ敵機ヲ索メテ  
撃墜スルノ要アリ。



三六  
 受信二一四〇〇  
 譯始〇〇四〇〇  
 譯了〇三〇〇〇  
 實〇三一四〇  
 重作概需〇

聯合艦隊司令部 四艦隊  
 六三警備隊

機密第二八二二五〇番電 二八ノ二

20. 3. 7

三 戰死者數 統計一五五 (海軍八八 陸軍二一 軍屬四六) 營養失調戰死者  
 前月ニ比シ一日一、五名ノ減少ニシテ五月六月頃迄ニハ皆無タラシ  
 ムハク銳意努力中  
 三 其ノ他一月下旬以來主食代用食トシテ椰子(ココブラ)一日一人二個宛  
 配給中ナルガ結果良好ナルモノノ如ク其ノ營養價值等ニ就キ精須賀軍  
 需部宛照會中。

一 電信課註 本電二分ノ一未着

通三四六二 呂一Bラ三(五一二五KG) 四箱 内山(松山)